



平成 22 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名 大日本住友製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 多田 正世
(コード：4506、東証・大証第 1 部)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部長 樋口 敦子
(TEL. 06-6203-1407)

平成 23 年 3 月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 22 年 7 月 30 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

(金額の単位：百万円)

1. 平成 23 年 3 月期通期連結業績予想の修正 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

| | 売 上 高 | 営 業 利 益 | 経 常 利 益 | 当 期 純 利 益 | 1 株 当 たり 当 期 純 利 益 |
|------------------------------|---------|---------|---------|-----------|-----------------------|
| 前 回 発 表 予 想 (A) | 359,000 | 8,500 | 6,000 | 3,000 | 7 円 55 銭 |
| 今 回 発 表 予 想 (B) | 365,000 | 18,000 | 15,500 | 9,000 | 22 円 65 銭 |
| 増 減 額 (B - A) | 6,000 | 9,500 | 9,500 | 6,000 | |
| 増 減 率 (%) | 1.7 | 111.8 | 158.3 | 200.0 | |
| (ご参考) 前期実績 (平成 22 年 3 月期) | 296,261 | 35,624 | 33,837 | 20,958 | 52 円 75 銭 |

2. 修正の理由

売上高は、国内・海外ともおおむね順調に推移する見通しであることから、円高の影響はあるものの、前回発表予想を上回る見込みです。一方、費用面は、引き続き効率的な使用に努めるとともに、円高による米国子会社の費用等の減少が見込まれることから、前回発表予想から減少する見込みです。

これらのことから、平成 23 年 3 月期通期連結業績予想を、平成 22 年 7 月 30 日の公表値から、売上高は 60 億円増の 3,650 億円、営業利益は 95 億円増の 180 億円、経常利益は 95 億円増の 155 億円、当期純利益は 60 億円増の 90 億円に修正いたしました。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、今後さまざまな要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上